

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目	重点評価項目	W	G	S	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質・性能											
Q-1 室内環境											
1 音環境						2.8	0.15	-	-	2.8	
1.1 騒音						3.0	0.40	-	-		
1						3.0	1.00	-	-		
2						-	-	-	-		
1.2 遮音						3.0	0.40	-	-		
1						3.0	0.40	-	-		
2						3.0	0.30	-	-		
3						3.0	0.15	-	-		
4						3.0	0.15	-	-		
1.3 吸音						2.0	0.20	-	-		
2 温熱環境						1.8	0.35	-	-		1.8
2.1 室温制御						2.6	0.50	-	-		
1						1.0	0.60	-	-		
2						-	-	-	-		
3						5.0	0.40	-	-		
4						-	-	-	-		
5						-	-	-	-		
6						-	-	-	-		
7						-	-	-	-		
8						-	-	-	-		
9						-	-	-	-		
2.2 湿度制御						1.0	0.20	-	-		
2.3 空調方式						1.0	0.30	-	-		
3 光・視環境						3.1	0.25	-	-	3.1	
3.1 昼光利用						3.4	0.30	-	-		
1						3.0	0.60	-	-		
2						-	-	-	-		
3						4.0	0.40	-	-		
3.2 グレア対策						3.0	0.30	-	-		
1						-	-	-	-		
2						3.0	1.00	-	-		
3.3 照度						3.0	0.15	-	-		
1						3.0	1.00	-	-		
2						-	-	-	-		
3.4 照明制御						3.0	0.25	-	-		
4 空気質環境						4.2	0.25	-	-		4.2
4.1 発生源対策						5.0	0.50	-	-		
1						5.0	1.00	-	-		
2						-	-	-	-		
3						-	-	-	-		
4						-	-	-	-		
4.2 換気						3.0	0.30	-	-		
1						3.0	0.33	-	-		
2						3.0	0.33	-	-		
3						3.0	0.33	-	-		
4						-	-	-	-		
4.3 運用管理						4.0	0.20	-	-		
1						3.0	0.50	-	-		
2						5.0	0.50	-	-		
Q-2 サービス性能											
1 機能性						4.2	0.40	-	-	4.2	
1.1 機能性・使いやすさ						5.0	0.60	-	-		
1						-	-	-	-		
2						-	-	-	-		
3						5.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性						3.0	0.40	-	-		
1						3.0	0.50	-	-		
2						-	-	-	-		
3						3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性						3.3	0.31	-	-		3.3
2.1 耐震・免震						3.8	0.48	-	-		
1						4.0	0.80	-	-		
2						3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数						3.0	0.33	-	-		
1						3.0	0.29	-	-		
2						3.0	0.12	-	-		
3						3.0	0.29	-	-		
4						3.0	0.29	-	-		
2.3 適切な更新						-	-	-	-		
1						-	-	-	-		
2						-	-	-	-		
3						-	-	-	-		
2.4 信頼性						3.0	0.19	-	-		
1						3.0	0.20	-	-		
2						3.0	0.20	-	-		
3						3.0	0.20	-	-		
4						3.0	0.20	-	-		
5						3.0	0.20	-	-		

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					3.5	0.29	-	-	3.5
3.1 空間のゆとり					5.0	0.31	-	-	
1 階高のゆとり				階高5.1mを確保しています	5.0	0.60	-	-	
2 空間の形状・自由さ				壁長さ比率=0.098となっています	5.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.31	-	-	
3.3 設備の更新性					2.8	0.38	-	-	
1 空調配管の更新性					2.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性					3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	-	3.6
1 生物環境の保全と創出		G			3.0	0.40	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮		G		街並みに馴染む色彩計画をしています	4.0	0.20	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮					4.0	0.40	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S	地場材の積極利用、中間領域によるコミュニティ形成を図っています	4.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		W	G	まとまった緑地の確保、自然通風経路の計画を取り入れています	4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性									3.4
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	3.9
1 建物の熱負荷抑制	W			PAL値=-17.4%となっています	4.0	0.30	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用					3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				-	-	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	W		S		3.0	1.00	-	-	
3 設備システムの高効率化	W			ERR値=40.8%となっています	5.0	0.30	-	-	5.0
4 効率的運用					3.0	0.20	-	-	3.0
4.1 モニタリング	W				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	W				3.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	3.6
1 水資源保護					3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 節水	W				3.0	0.60	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-	
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材					3.8	0.85	-	-	3.8
2.1 資源の再利用効率					3.3	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率	W			中庭デッキに再生木材と普通レンガを使用しています	3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率	W				4.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料				特定第1種指定化学物質を含まない接着剤を使用しています	4.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性	W			外断熱工法(GWボード)で解体時に分別容易な工法を採用しています	5.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					4.5	0.18	-	-	
1 消火剤	W			ハロン消火剤を使用していません	4.0	0.50	-	-	
2 断熱材	W			ODP=0、GWP=3.05程度のEPS断熱材を使用しています	5.0	0.50	-	-	
3 冷媒	W				-	-	-	-	
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	2.7
1 大気汚染防止	W				3.0	0.15	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.10	-	-	3.0
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-	
2.2 振動					3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制					3.0	0.10	-	-	3.0
3.1 風害の抑制					3.0	0.70	-	-	
3.2 日照阻害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制				投光器の向きに配慮し、広告塔は設けません	4.0	0.05	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		2.0	0.30	-	-	2.0
6 地域インフラへの負荷抑制					3.0	0.30	-	-	3.0
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-	
6.3 交通負荷抑制				十分な駐車スペースを確保し、近隣への負担を軽減します	3.0	0.30	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		3.0	0.30	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		学校	-	-	-	面積按分 総合スコア
		4,004 m ²	-	-	-	
1	建物の熱負荷抑制	4.0	-	-	-	4.0
3	設備システムのERRIによる評価	5.0	-	-	-	5
	高効率化 個別設備による評価	-	-	-	-	
3.1	空調設備	5.0	-	-	-	
3.2	換気設備	3.0	-	-	-	
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	
3.4	給湯設備	5.0	-	-	-	
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	